

Imaging Conference JAPAN 2016

“Imaging @Life”

～ 生活と社会を豊かにする画像技術 ～

= 発表論文募集 Second Paper Call =

日本画像学会年次大会(通算第 117 回)“Imaging Conference JAPAN 2016 (ICJ2016)”を下記要領にて開催いたします。「日本画像学会」は、最先端のイメージング領域に関する討論の場を提供し、プリンタやデジタル印刷などのハードコピーをはじめとする各種マーキング技術、さらに、電子ペーパー/フレキシブル・デバイス/エレクトロニクス・イメージング/新規イメージング/3D プリンティング/デジタルファブリケーション技術などについて、基礎研究や実用技術の発展に貢献しています。本年次大会は、これらの分野でご活躍中の多くの皆様が一堂に会し、日頃の研究や開発の成果発表を通じて活発な討論と意見交換ができる貴重な機会です。

日本画像学会のビジョンである Vision55 に基づいて、ICJ の基本コンセプトを「豊かな画像空間の創造を目指す」としています。さらに、ICJ2016 では、このコンセプトを受けて、『Imaging @Life ～生活と社会を豊かにする画像技術～』とスローガンを設定しました。前回 ICJ でのスローガンであった『魅せるイメージング技術：撮る、創る、伝える』が、我々の生活や社会をいかに広げ、満たしているか、そしてワークスタイルを多様化しているかを再評価し、また新たな気づきを得ることで、目指すべき姿を見出して将来につなげていきたいと考えています。

～ Web エントリー 受付中 ～

1. 会告

日時

2016 年 6 月 8 日(水), 9 日(木), 10 日(金)

会場

東京工業大学 すずかけ台キャンパス

すずかけホール 2F, 3F

〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259

(東急田園都市線 すずかけ台駅 徒歩 5 分)

討論形式

口頭発表あるいはインタラクティブ(ポスター発表)

・口頭発表：一般講演：20 分 (発表 15 分, 質疑 5 分)

・招待講演：30 分 (発表 25 分, 質疑 5 分)

セッション終了後オーサーズインタビュー開催 (約 20 分)

・インタラクティブ：3 分間のショートプレゼンテーション(質疑なし), ポスター展示 150 分

表彰など

・口頭発表, インタラクティブ:

2016 年 12 月 31 日時点で満 40 歳未満の方は, 2016 年度研究奨励賞審査の対象となります。

・インタラクティブ:

インタラクティブセッション当日にベストポスター賞ならびに編集委員長賞の選出と表彰が行われます。

登壇資格

発表者は正会員または学生会員であること(招待講演者, 海外発表者を除く)。ただし, 講演申込み時の入会にて発表者となることができます。

主催

一般社団法人 日本画像学会

協賛

一般社団法人 画像電子学会, 一般社団法人 日本印刷学会,

一般社団法人 日本写真学会 (年次大会併催)

2. 年次大会の概要

テクニカルセッション

6 月 8 日(水), 9 日(木),

10 日(金)

キーノートスピーチ,
招待講演, 一般講演,
受賞記念講演を行います。
年次大会の中核となるセッションです。



ICJ2014 一般講演の様子

特別セッション「生活と社会を豊かにする画像技術」

6 月 8 日(水) / 3F 多目的ホール

大会スローガンを踏まえて, 最新の関連技術を議論できる特別セッションを企画します。

ワークショップ

6 月 9 日(木), 10 日(金) / 2F 集会室 2

先進的な技術テーマを取り上げ, 小グループでのディスカッションを通して今後の発展の方策を探ります。

展示会

6 月 8 日(水), 9 日(木), 10 日(金) / 3F ラウンジ

画像技術, 材料に関連する機器, デバイス, 測定装置などの出展を企画しています。

懇親会

6 月 8 日(水) / 3F ラウンジ

発表者との交流, 情報交換の場です。

日本写真学会年次大会併催

6 月 8 日(水), 9 日(木)

日本写真学会の年次大会が, 同じく東京工業大学 すずかけ台キャンパスで開催されます。ICJ2016 に参加申し込みされた方は, 日本写真学会年次大会の講演も聴講できます。また, インタラクティブセッション/懇親会は日本写真学会と合同で開催いたします。

3. 研究発表募集分野

1. 電子写真
プロセス、デバイス、材料、機構、ペーパーハンドリング、デジタル印刷など
2. インクジェット
ヘッド、インク、制御、記録メディア、応用、計測技術、オンデマンドテキスト、ラージフォーマット、デジタル印刷など
3. ダイレクトマーキング
トナーマーキング、サーマルプリントなど
4. グリーンテクノロジー、省エネルギー関連技術
5. 電子ペーパー/フレキシブル・デバイス/イメージング・デバイス/エレクトロニック・イメージング
電子ペーパー、リライタブルマーキングなど
6. デジタルファブリケーション
プリンテッドエレクトロニクス、Bioプリントなど
7. 3Dプリンティング
8. 新規イメージング
9. 画像入力、画像処理 および ネットワーク
スキャナー、ドキュメント管理、ソリューション技術など
10. 画像基礎および計測・評価
11. 光源、色・感性イメージング
12. シミュレーション

4. 講演申し込み

イメージング分野に貢献する独創的な研究や技術開発の発表を募集いたします。講演形式は、口頭発表とインタラクティブのいずれか(あるいは、"どちらでも可")をご希望ください。

プログラムの編成時、発表での期待効果も鑑み、講演形式を調整させていただく場合がございます。

学会の ICJ2016 ウェブページから、講演申し込み用ウェブページにアクセスして、申し込みを行ってください。

申し込み時必要事項

1. 講演題目(和文&英文)
2. 発表希望分野
3. 希望する講演方式(口頭発表、インタラクティブセッション)
4. 講演者氏名(和文&英文)
5. 年齢(2016 年末時点)、会員番号
6. 所属(和文&英文)
7. 連絡先の住所、電話番号、FAX、e-mail アドレス、緊急連絡先
8. 共著者の氏名および所属(和文&英文)
9. 講演の概要(300 字以内)

講演申込み先

http://www.isj-imaging.org/event/conference/ICJ2016/ICJ2016_submission.html

講演申し込み締め切り

2016 年 2 月 26 日 (金)

5. 予稿原稿について

予稿原稿作成支援のためのテンプレート(MS Word)を準備しておりますので、ご利用下さい。

予稿集は、発表者から提出された原稿の PDF ファイルを元に、モノクロ印刷により作成しますが、CD-ROM 版予稿集にはカラー原稿のまま収録することができます。

予稿原稿提出の際は、電子ファイル(MS Word ファイルに限定します)を、予稿原稿用ウェブページからアップロードしていただきます。また、同ウェブページ上で PDF 化を行います。

予稿原稿提出の詳細につきましては、予稿作成要領もしくは予稿投稿用ウェブページをご参照ください。予稿投稿用ウェブページは、2 月中旬に開設いたします。

予稿集用原稿締め切り

2016 年 4 月 4 日 (月)

6. 展示会

会期中、昨年に引き続き、画像技術、材料に関連しての展示会を開催いたします。

ただ今、出展企業の募集を行っております。多くのイメージング関連企業様にご出展いただけますよう、ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。

申し込み方法等の詳細は、学会の ICJ2016 ウェブページをご覧ください。

7. お問い合わせ

ICJ2016 に関する最新情報を、学会ホームページに掲載いたしておりますのでご覧ください。

日本画像学会ホームページ

<http://www.isj-imaging.org/isj.html>

ICJ2016 ウェブページ

http://www.isj-imaging.org/event/conference/ICJ2016/ICJ2016_info.html

事務局

〒164-8678

東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大学内

日本画像学会 年次大会 係

Tel: 03-3373-9576 Fax:03-3372-4414

e-mail でのお問い合わせ

ICJ2016 について event@isj-imaging.org

日本画像学会について info@isj-imaging.org